

平成21年度山口県立大学 下松サテライトカレッジ

生涯青春！地域で生きる

山口県立大学の講師陣による講座です。

期 間 平成21年6月20日(土)～7月25日(土)
時 間 13:30～15:00
会 場 下松中央公民館



回数	日 時	テーマおよび講座内容	講 師
1	6月20日 (土) 13:30～15:00	今後どうなる？日本の社会保障 ～知って、備えて、転ばぬ先の安心～ 少子高齢化の進展など、社会保障を取り巻く環境の変化の中で、医療と年金を中心に現在の仕組みと今後の改革の方向を考えます。 	社会福祉学部 教授 田中 耕太郎
2	6月27日 (土) 13:30～15:00	こころの体操で、心身ともに健康に 個人あるいはグループで様々な身体的・心理的活動を行う。そのことを通して、自分を開示し、他の人との交流を深め、自分が知らない自分自身についての気づきを深めます。	看護栄養学部 教授 廣瀬 春次
3	7月4日 (土) 13:30～15:00	子育ては地域に生きるすべての力の支えの中で！ 子育てを、一人で気ばっていませんか？大人の楽しい対話が子どもの心身を拓きます。地域での楽しい対話、自然との楽しい交流こそが育ちの支え。 子どもたちは、そんな支えの発見名人です。 	社会福祉学部 教授 赤羽 潔
4	7月11日 (土) 13:30～15:00	ボランティアがはぐくむもの 今、様々な分野でボランティアが活躍しています。 大学生のボランティア活動や障害児支援ボランティア育成の経験をとおして、ボランティアの社会的役割や活動者の成長についてお話しします。	社会福祉学部 准教授 藤田 久美
5	7月18日 (土) 13:30～15:00	アメリカの子育て事情、発達資産から 二児の母親としての経験を基として、日本とアメリカの子育てについて話します。 また、家庭・地域・学校をつないで、子どもが育つアメリカからの学びのプログラムも紹介します。	国際文化学部 准教授 エミー・ウイリソ
6	7月25日 (土) 13:30～15:00	私たちの胃袋は誰が満たしてくれるのか 2008年、世界は食糧危機に見舞われました。日本はその影響を強く受けました。これからは食品の値段は上がっていきます。 どうしたら良いのでしょうか。迫り来る食卓の危機について考えましょう！ 	共通教育機構 教授 小川 雅広

- ◆主催◆ 山口県立大学 ◆共催◆ 下松市教育委員会
 ◆受講料◆ 2000円 ◆定員◆ 50名程度
 ◆申込期限◆ 6月8日(月)
 ◆申込方法◆ 名前、郵便番号、住所、電話番号を明記の上、はがきまたはFAXで申し込んでください。
 電話でも受け付けます。
 ◆受講通知◆ 講座開始前までに各自へお知らせします。

♪ 申し込み/問い合わせ先 〒744-8585 下松市大手町3-3-3
 下松市教育委員会社会教育課 TEL0833-45-1870 FAX 0833-45-